

研究課題名	2018-030 手根管症候群患者における手根配列に関する研究
実施責任者	名古屋掖済会病院 整形外科 部長 渡邊健太郎
研究の概要	<p>手根管症候群の方の手根配列をレントゲン側面像にて評価して、手根管配列異常の有無とそれが発症リスク因子かどうかを分析します。</p> <p>当院のレントゲン画像から情報を収集します。</p> <p>レントゲンから抽出する内容には氏名・住所といった個人を特定できるような情報は含みません。</p>
実施の期間	<p>2008年 1月 1日 より</p> <p>2017年 12月 31日 まで</p>
研究対象	<p>上記の期間に、当院にて手根管開放術または神経剥離術を行いました患者様のうち、術前に手関節レントゲン側面像を撮影させて頂きました方の、レントゲン写真が対象となります。</p>